

平成21年度事業報告

I. 事業全般

平成21年度は、「九州イノベーション創出促進協議会」構成機関の広域連携組織としての機能を高め、地域企業の技術開発力向上に一層貢献していくため、次に掲げる3点を柱とする事業を展開した。

1. 研究開発資源データベースの充実とオープンリソース化の促進
2. 協議会のネットワーク形成と企業の技術課題解決に資するワンストップサービスの推進
 - (1) 協議会のネットワーク形成と地域企業の技術相談に対する広域的なワンストップサービスの推進
 - (2) 分科会・研究会活動等を通じたネットワーク形成と企業の技術課題等への対応
3. 共通的な技術課題解決に資する試験・評価・分析手法の確立

また、上記の3事業を効率的に推進するため、以下の取り組みを実施した。

4. 調査事業の実施
5. 普及啓発活動の実施
6. 組織の円滑な運営に向けた取り組み

II. 個別事業実績

1. 研究開発資源データベースの充実とオープンリソース化の促進
 - (1) 開放機器データベースの整備

① 各県公設試分登録実績

	福岡県 (1機関)	佐賀県 (2機関)	長崎県 (2機関)	熊本県 (1機関)	大分県 (1機関)	宮崎県 (2機関)	鹿児島県 (1機関)	九州計 (10機関)
20年度	31	155	155	164	172	183	93	953
21年度	143	0	0	0	0	0	△4	139
累計	174	155	155	164	172	183	89	1092

② 大学・高専等登録実績

	機関数	機器数 (件)
20年度	0	0
21年度	15	339
累計	15	339

(2) 分科会データベースの整備、ID・パスワードの登録

① 各県公設試分登録実績

	生産計測技術 分科会			カーエレクトロニクス 分科会			農工連携 分科会			合 計		
	機器	研究者	計	機器	研究者	計	機器	研究者	計	機器	研究者	計
20年度	11	0	11	22	19	41	25	15	40	58	34	92
21年度	101	54	155	15	59	74	56	108	164	172	221	393
累 計	112	54	166	37	78	115	81	123	204	230	255	485

② 分科会ID・パスワードの登録実績

	生産計測技術 分科会	カーエレクトロニクス 分科会	農工連携 分科会	その他	合計
21年度	83	85	169	35	372

③ 研究機関、研究者訪問件数実績

	生産計測技術 分科会		カーエレクトロニクス 分科会		農工連携 分科会		合計	
	機器	研究者	機器	研究者	機器	研究者	機器	研究者
21年度	11	28	19	59	29	124	59	211

2. 協議会のネットワーク形成と企業の技術課題解決に資するワンストップサービスの推進

(1) 協議会のネットワーク形成と地域企業の技術相談に対する広域的なワンストップサービスの推進

○技術相談対応実績：216件（20年度 73件）

(2) 分科会・研究会活動等を通じたネットワーク形成と企業の技術課題等への対応

① 生産計測技術分科会

半導体や関連する新規デバイスにおける品質・生産性・歩留りの向上、安全・環境課題の解決を目的として研究会活動を実施した。

分科会	2回開催 ・第1回：10月1日（於：ARKビル[福岡市]） ・第2回：3月1日（於：KKRホテル博多）
研究会	・画像処理技術研究会：4回開催（11月、12月、1月、2月） ・プラズマ技術研究会：3回開催（8月、11月、3月） ・有機エレクトロニクス研究会：6回開催（7月、8月、10月②、12月、3月） ・精密加工プロセス研究会：3回開催（7月、10月、1月） ・実装技術研究会：1回開催（10月）
備考	共同研究開発の提案：6件

② カーエレクトロニクス分科会

低炭素社会に貢献するHV車、EV車などの駆動装置や信号処理部の小型化、軽量化、高信頼性化あるいは組込みソフトの高信頼性・高品質化、運転の安全性の確保を目的に研究会活動を実施した。

分科会	1回開催 ・2月5日（於：長崎ブリックホール）
研究会	・車載半導体研究会：4回開催（9月、11月、1月、3月） ・車載ソフトウェア研究会 ・カーアプリケーション部会：4回開催（7月、9月、12月、2月） ・フォーマルメソッド部会：3回開催（7月、11月、2月）
備考	共同研究開発の提案：1件

③ 農工連携分科会

工業技術を農業分野の技術課題へ応用し、農・林・畜産業の生産性の向上、高付加価値化、省力化等による活性化と製造分野への展開を目的に研究会活動を実施した。

分科会	2回開催 ・第1回：7月23日（於：中小企業基盤整備機構 九州支部） ・第2回：1月19日（於：ウェルシティ宮崎）
研究会	・有害菌・機能の計測研究会：3回開催（7月②、1月） ・超音波利用技術研究会：2回開催（6月、12月） ・機能性天然素材研究会：2回開催（12月、2月）
備考	共同研究開発の提案：2件

3. 共通的な技術課題解決に資する試験・評価・分析手法の確立

(1) 研究開発環境支援事業のテーマ等

分野	共同研究テーマ	20年度	21年度
半導体 関連分野	「高精度・高スループット2D-3Dインスペクション技術の開発」	○	○
	「EMC測定・対策効率化支援技術の開発」	—	○
食品・ バイオ分野	「食品・農産物の有害菌・機能の計測技術の開発」	○	○

(2) 活動実績

① 「高精度・高スループット2D-3Dインスペクション技術の開発」

半導体組立工程における高精度で高速な外観検査技術の確立に向けた共同研究開発の実施を通じて、同工程の測定原理・測定手順のマニュアル化を行った。

参加機関	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術総合研究所 九州センター ・福岡県工業技術センター ・熊本県産業技術センター ・鹿児島県工業技術センター
検討会	<p>3回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 7月27日（於：産総研 九州センター） ・第2回 11月16日（於：産総研 九州センター） ・第3回 12月9日（於：鹿児島県工業技術センター）

② 「EMC測定・対策効率化支援技術の開発」

放射ノイズ高効率・簡易測定環境の構築、EMC測定ノウハウの共用、ノイズ発生源の可視化、ノイズ対策部品活用の最適化に共同研究開発の実施を通じて、マニュアル化を行った。

参加機関	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術総合研究所 九州センター ・九州工業大学 ・熊本高等専門学校 熊本キャンパス ・福岡県工業技術センター ・熊本県産業技術センター ・鹿児島県工業技術センター
検討会	<p>3回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 4月20日（於：産総研 九州センター） ・第2回 6月24日（於：福岡県吉塚合同庁舎） ・第3回 10月8,9日（於：鹿児島県工業技術センター）

③ 「食品・農産物の有害菌・機能の計測技術の開発」

食品有害菌の迅速な検査技術や農産物の糖度等の機能計測技術の確立に向けた共同研究開発の2年計画による実施を通じて、関係する検査・計測技術のマニュアル化を行った。

参加機関	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術総合研究所 九州センター ・福岡県工業技術センター ・福岡県工業技術センター ・長崎県工業技術センター ・宮崎県工業技術センター
検討会	<p>2回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 7月24日（於：産総研 九州センタ） ・第2回 1月20日（於：宮崎県工業技術センター）

4. 調査事業の実施

半導体関連分野、自動車関連分野、食品・バイオ分野における共同研究等の促進を図るため、協議会構成機関から「広域連携事業調査」を募集し、事業推進調整会議の審査委員会及び幹事会で審査の

結果、2テーマを採択、実施した。

- ① テーマの1「フレキシブルディスプレイ実現に向けた材料、印刷プロセス機器、プロセス開発に関する調査研究」
 - ・委託機関：国立大学法人 九州大学
 - ・調査委員会構成メンバーの所属機関
九州大学、九州先端科学技術研究所、企業3社
 - ・調査期間：平成21年9月15日～平成22年1月29日
- ② テーマの2「過熱水蒸気を用いたリサイクルビジネスの新展開に関する調査」
 - ・委託機関：株式会社 九州テクノリサーチ
 - ・調査委員会構成メンバーの所属機関
九州テクノリサーチ、北九州市立大学、九州大学、九州共立大学、産業技術総合研究所、企業4社
 - ・調査期間：平成21年8月25日～平成22年1月29日

5. 普及啓発活動の実施

(1) 主な普及啓発活動

- ① ホームページの充実
 - ・開放機器データベースの拡充、ワンストップサービス体制に係る広報の充実
 - ・KICC 事業の各種最新情報の発信 等
- ② PR用リーフレットの配布
 - ・KICC 紹介用のリーフレットを刷新し、広くPR (5,000部作成)
- ③ 実務担当責任者へのKICC情報の提供
 - ・KICCの最新情報を定期的に61構成機関の実務担当責任者に配信
- ④ 九州産業技術センター広報誌へのKICC活動の紹介
 - ・KICC活動を九州産業技術センターの広報誌(年4回)に掲載

(2) 各種セミナー等における主なPR活動実績

主な事業名 (主催機関)	開催日 (場所)	参加者数	開催概要
鹿児島県工業倶楽部通常総会	H21.5.25 (鹿児島市)	100名	「KICCの活動紹介」と題して講演し、KICCの紹介、協力・活用を要請した。
記念講演会 (KICC)	H21.6.8 (福岡市)	132名	企業、自治体、KICC構成機関等の関係者に対し、KICCの活動を紹介。
九州・沖縄地域産業技術連携推進会議企画調整会議 (九州経済産業局)	H21.6.9 (福岡市)	26名	九州・沖縄各県の公設試の関係者に対し、KICCのDB・ワンストップサービス、普及啓発のPRと協力を要請。

「農工連携分科会」、「有害菌・機能の計測研究会」講演会 (KICC)	H21.7.23 (福岡市)	27名	KICC における農工連携分科会、有害菌・機能の計測研究会活動の紹介。
第1回車載半導体研究会 (KICC)	H21.7.23 (北九州市)	17名	KICC 事業の紹介
マッチングプロデューサー連絡会 (KITEC)	H21.9.4 (大牟田市)	20名	KICC ワンストップサービスとマッチングプロデュース活動との連携を要請。
有明発産学官連携シンポジウム (KITEC)	H21.9.4 (大牟田市)	250名	KICC が取り組んでいる DB、ワンストップサービス、分科会活動をPR。
九州・沖縄地域食品・流通・加工関係研究会 成果発表会	H21.10.8 (鹿児島市)	50名	KICC における農工連携分科会・研究会活動を紹介。
熊本県工業連合会 半導体活動グループ定例会	H21.10.9 (熊本市)	25名	KICC 活動の概要を説明し、協力・活用を要請した。
第2回車載ソフトウェア研究会フォーラムメソッド部会 (KICC)	H21.11.11 (北九州市)	21名	KICC の活動紹介。 カーエレクトロニクス分科会入会依頼。
組込みシステム産学官連携技術交流会 in 北九州 (KITEC)	H21.11.12 (北九州市)	36名	KICC が取り組んでいる DB、ワンストップサービス、分科会活動をPR。
「高精度・高スループット 2D-3D インスペクション技術の開発」成果普及発表会 (KICC)	H21.11.16 (鳥栖市)	32名	支援事業で取り組んでいる4つの要素技術課題の成果発表と画像処理に係る特別講演を行うと共に、産総研九州センターの「半導体組立工程における新しい 3D 外観検査装置」の実演を行い、成果の普及に努めた。
産学官連携技術交流会 in 長崎 (KICC)	H21.11.19 (長崎市)	109名	KICC が取り組んでいる DB、ワンストップサービス、分科会活動をPR。
KICC 普及セミナー in 鹿児島	H21.11.25 (鹿児島市)	79名	1.KICC 全体の取り組み 2.研究開発環境支援事業の活動状況 3.鹿児島大学の開放機器の紹介を通じて KICC 活動をPR。
高精度・高スループット 2D-3D インスペクション技術の開発」成果普及発表会 (KICC)	H21.12.8 (霧島市)	37名	支援事業で取り組んでいる4つの要素技術課題の成果発表と画像処理に係る特別講演を行うと共に、鹿児島県工業技術センター及び産総研九州センターの「半導体組立工程における新しい 3D 外観検査装置」の実演を行い、成果の普及に努めた。
「機能性天然素材研究会(出会	H21.12.9	33名	KICC における農工連携分科会・機能性

いの場)」講演会 (KICC)	(福岡市)		天然素材研究会活動の紹介。
「農工連携分科会」講演会 (KICC)	H22.1.19 (宮崎市)	34名	KICC における農工連携分科会・研究会活動及び研究開発環境支援事業成果マニュアルの紹介。
機能性天然素材研究会(出会いの場)」講演会 (KICC)	H22.2.1 (鳥栖市)	39名	KICC における農工連携分科会・機能性天然素材研究会活動の紹介。
「カーエレクトロニクス分科会」講演会 (KICC)	H22.2.5 (長崎市)	44名	KICC 及び車載ソフトウェア研究会の活動について紹介し、協力・活用を要請。
KICC 関係者勉強会	H22.3.5 (福岡市)	37名	KICC の活動紹介。

6. 組織の円滑な運営に向けた取り組み

(1) 総会・講演会

6月8日の通常総会において、20年度事業実績・21年度事業計画等に関して、審議の上、議決するとともに、総会終了後に講演会を開催。

- ・開催日：平成21年6月8日(月)
- ・場 所：福岡市(博多都ホテル)
- ・総 会：出席者 109名
- ・講演会：参加者 132名

「特別講演」(株)堀場製作所 最高顧問 堀場 雅夫氏

テーマ「クオリア時代」

(2) 幹事会

協議会事業の推進と円滑な運営を図るため、幹事会委員で構成する幹事会を開催。

- ・開催日：平成21年5月27日(水)
- ・場 所：(財)九州産業技術センター 会議室
- ・出席者：25名

(3) 実務担当責任者会議

協議会のネットワークを強化し、ワンストップサービス事業等の効果的な展開を図るため、構成機関の実務担当責任者が参加する会議を開催。

○第1回開催日：平成21年7月1日(水)

- ・場 所：福岡市(八重洲博多ビル)
- ・出席者：64名

○第2回開催日：平成22年3月5日（金）

- ・場 所：福岡市（博多都ホテル）
- ・会 議：出席者60名
- ・講演会：参加者79名

「特別講演」東北大学大学院 工学研究科 教授 堀切川 一男氏

テーマ「産学官連携による事業化成功のコツ –仙台堀切川モデル–」

(4) 事業推進調整会議

協議会の各種事業に関する企画・調整を図るため、協議会に配置したコーディネータや事務局関係者等で構成する事業推進調整会議を、原則として毎月実施。

(5) コーディネータ・サブコーディネータ・開放機器利用支援等専門家の配置

協議会事務局に専門知識を有するコーディネータ等を配置し、「関係機関のネットワーク形成」、「企業の技術課題解決に資するワンストップサービス」、「研究開発資源の広域的なデータベース構築」、「共通的な技術課題解決に資する評価・分析手法の確立に向けた共同研究開発」等の円滑な実施に向けた取り組みを推進。

○コーディネータ等 計6名

- ・全体分野：統括コーディネータ（1名）、サブコーディネータ（1名）
- ・3分野：コーディネータ（計3名）、サブコーディネータ（1名）

○開放機器利用支援等専門家 1名

(6) 事務局G会議

九州産業技術センターにおいて、従来より実施されていたマッチングプロデュース活動と KICC の技術相談ワンストップサービスを融合させて、産学フォーメーションづくり、研究テーマの実用化・事業化に向けた取り組みを推進、原則として毎月開催

○メンバー 計7名

- ・KICC 5名
- ・KITEC 2名